

シロハラクイナ

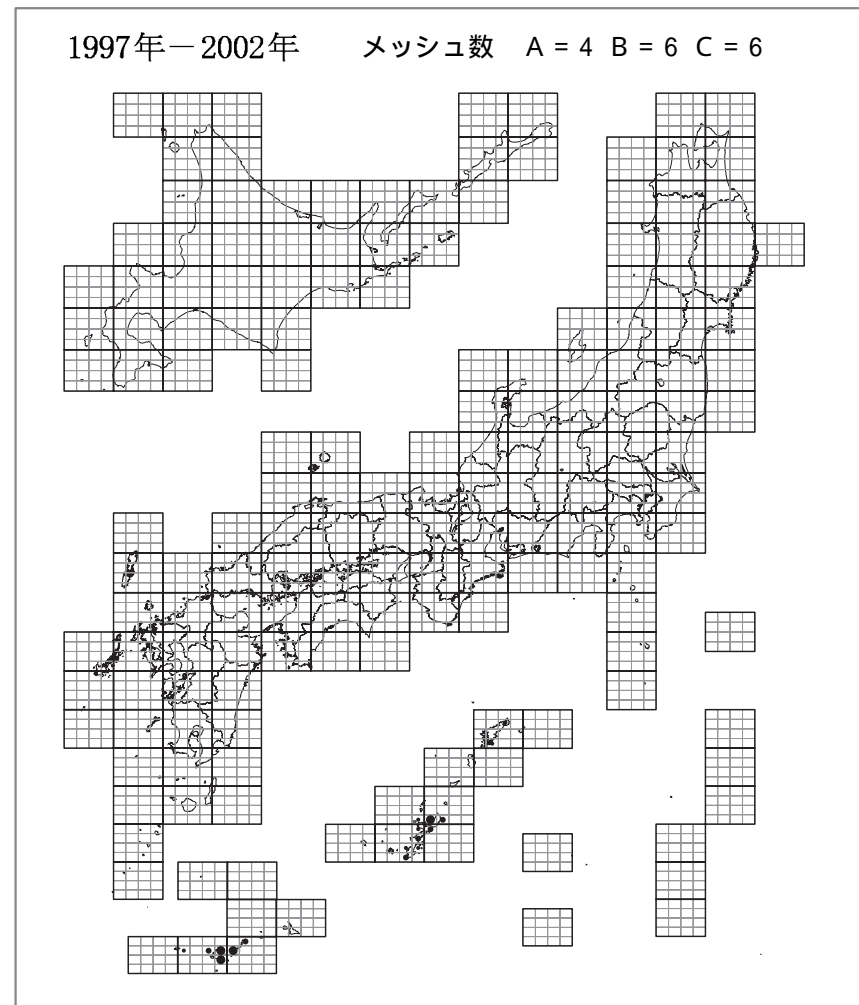
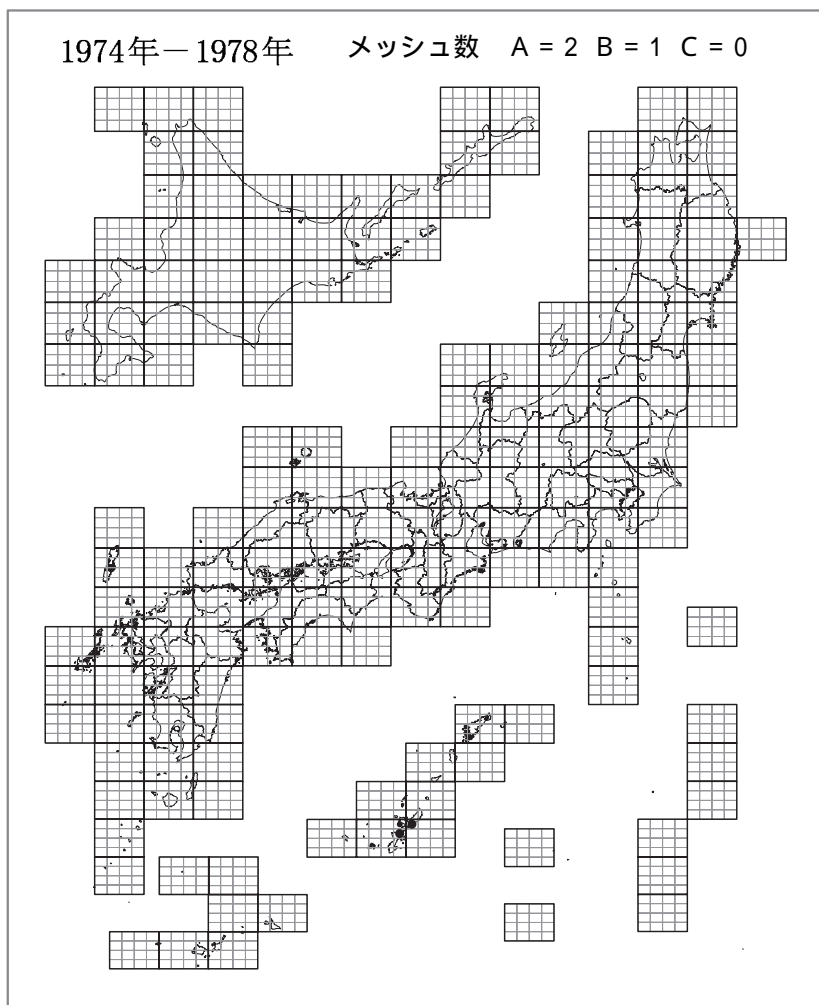
(分類) ツル目クイナ科 *Amaurornis phoenicurus*

(環境省 RDB 種) -

(分布) 琉球列島で留鳥。中国東南部からインドにかけての、アジア熱帯、亜熱帯域に分布。

(生態) 河口域のマングローブなどの湿地から山間部の竹林まで生息環境は広い。沖縄では3～9月に、地上や、低木上に営巣する。

4～9卵を約20日前後抱卵する。昆虫、軟体動物などの小動物や穀類を食べる。



バン

(分類) ツル目クイナ科 *Gallinula chloropus*

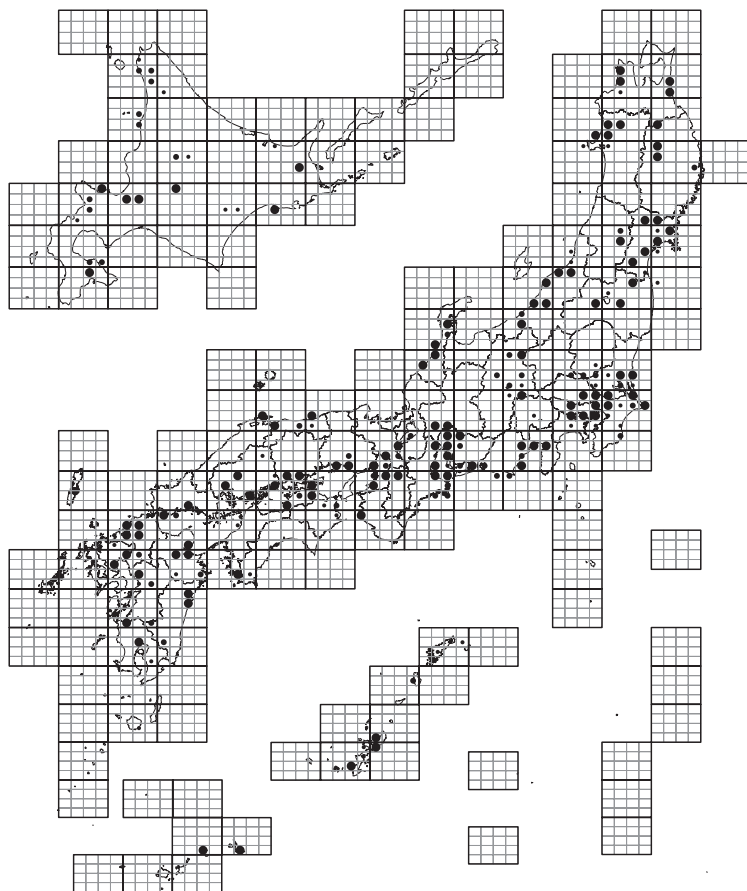
(環境省 RDB 種) -

(分布) 北海道から南西諸島、小笠原諸島に分布し、関東以南で留鳥。関東以北では夏鳥で、冬期に暖地へ移動。世界に広く分布。

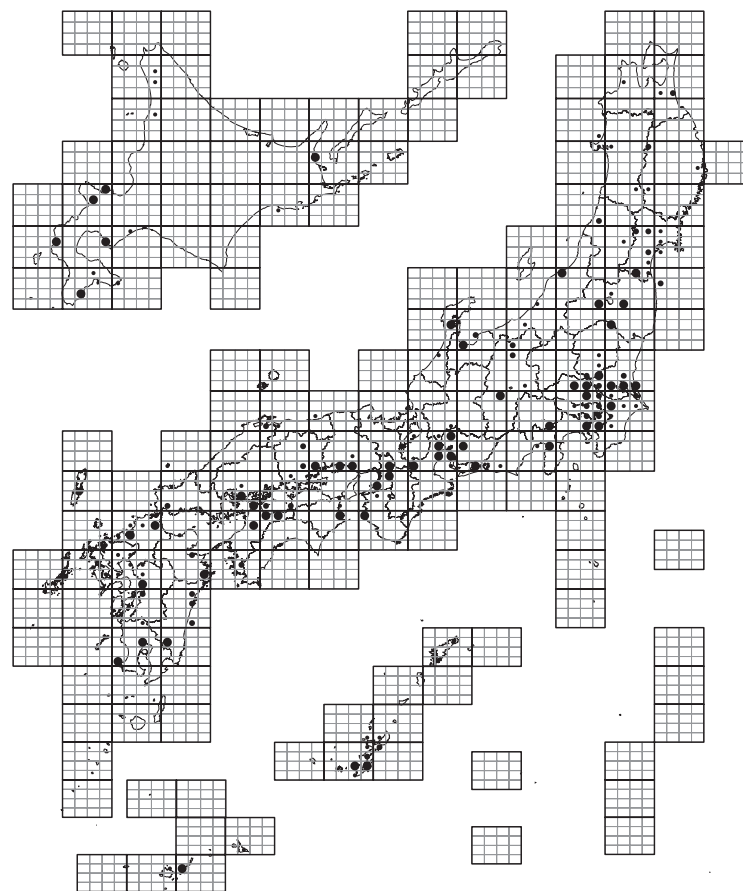
(生態) 水田を含む湿地に生息し、3～8月に年1～3回繁殖する。なわばり内に数個の巣をつくり、5～8卵を21日前後抱卵する。

昆虫や貝類、および植物を食べる。

1974年－1978年 メッシュ数 A = 111 B = 48 C = 52



1997年－2002年 メッシュ数 A = 56 B = 34 C = 72



オオバン

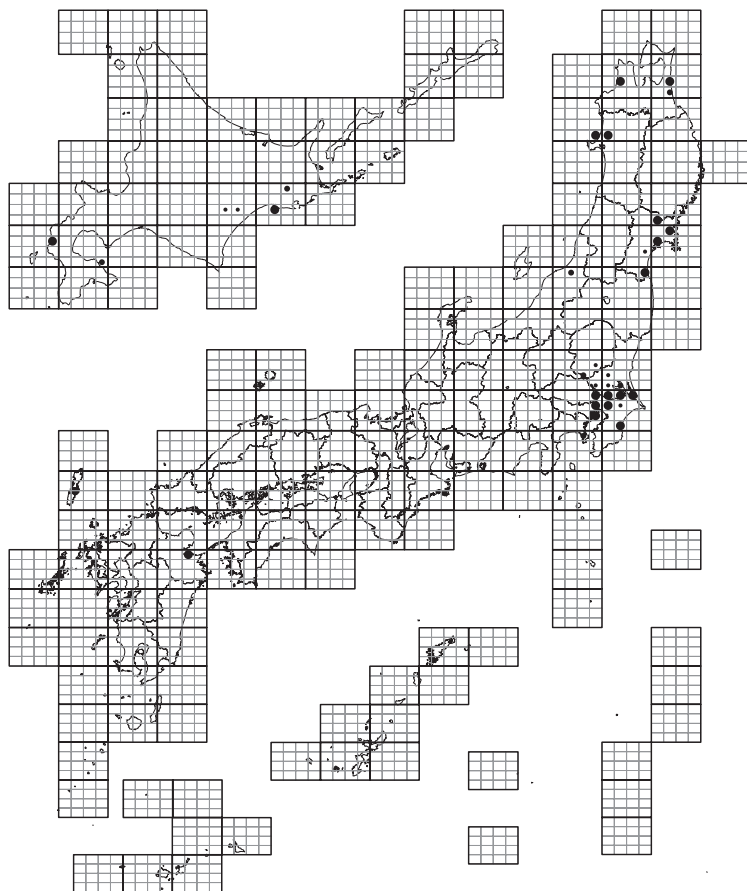
(分類) ツル目クイナ科 *Fulica atra*

(環境省 RDB 種) -

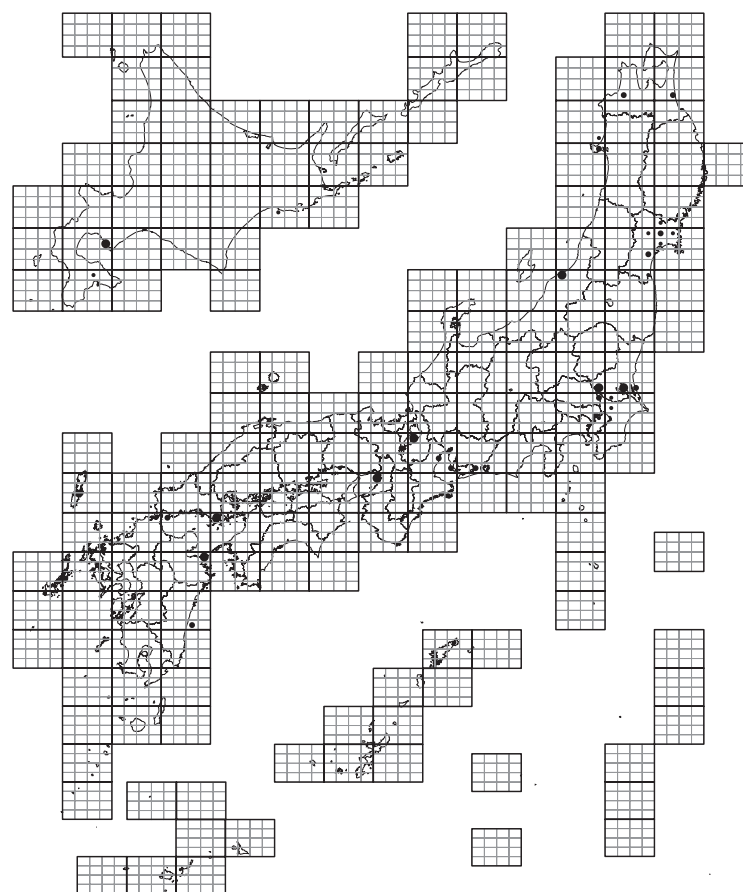
(分布) おもに本州中部以北で局所的に繁殖。東北北部以北のものは南下して越冬。ユーラシアやオーストラリアなどに広く分布。

(生態) 湖沼や河川のアシやガマの根元に営巣する。5 ~ 10 卵を 23 日前後抱卵する。ヒナはふ化後約 2 か月は親の給餌を受ける。雑食性で、比較的に開けた水面に出て小魚、昆虫や水生植物を食べる。

1974年—1978年 メッシュ数 A = 19 B = 7 C = 8



1997年—2002年 メッシュ数 A = 8 B = 13 C = 12



タマシギ

(分類) チドリ目タマシギ科 *Rostratula benghalensis*

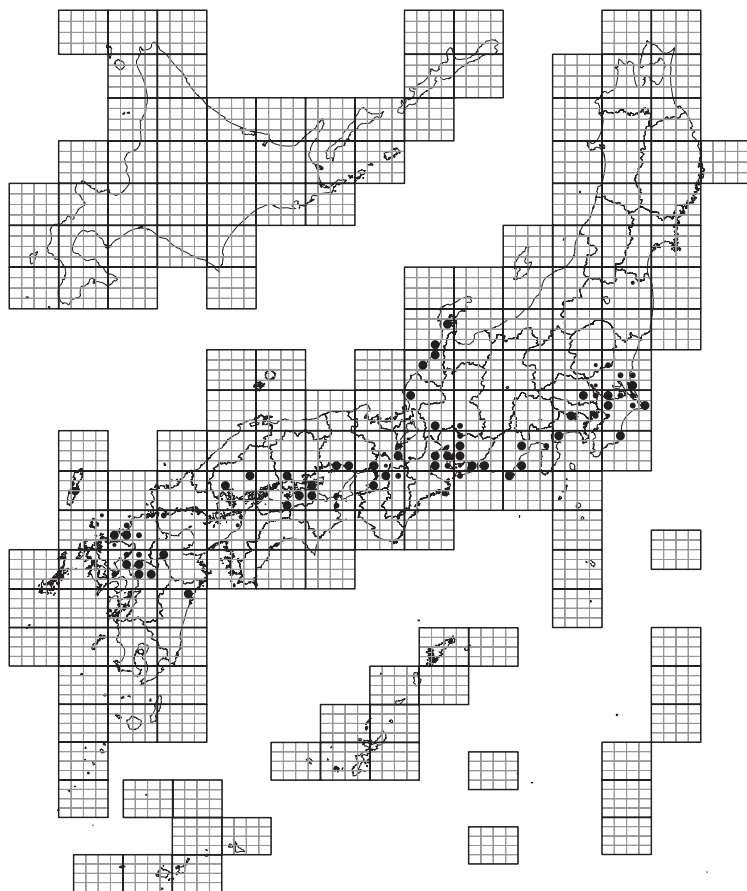
(環境省 RDB 種) -

(分布) 北陸以南で局所的に繁殖。アフリカから東南アジア、オーストラリアまでの熱帯～温帯域に分布。

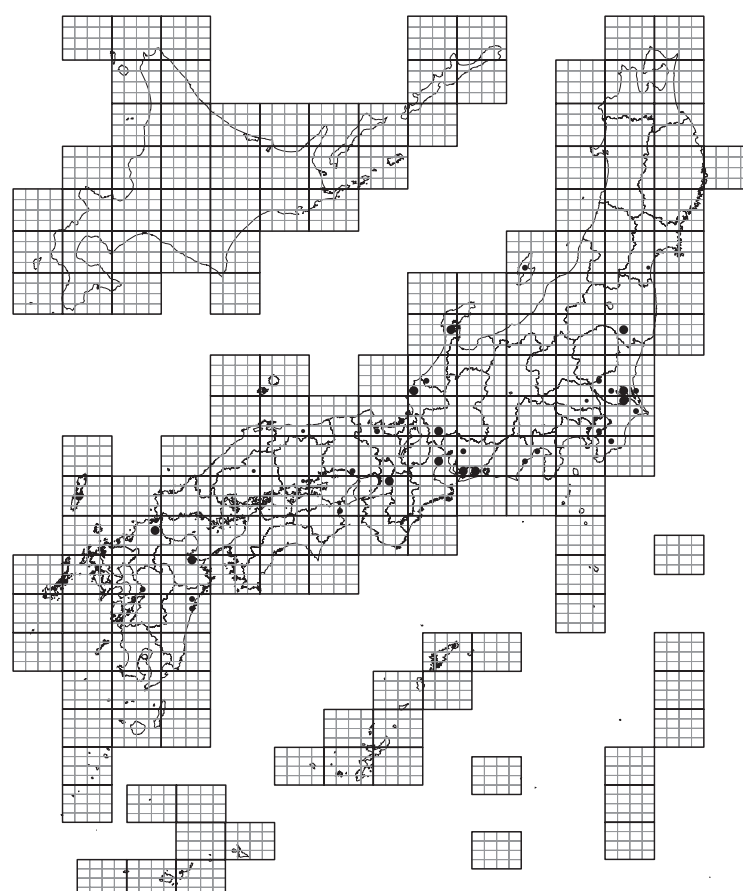
(生態) 水田や草丈の短い湿性草原に生息している。6～7月から4卵を雄が18日前後

抱卵し、約1か月ヒナの世話をする。昆虫やミミズなどの小動物やイネなどの草本の種子を食べる。

1974年－1978年 メッシュ数 A = 45 B = 24 C = 10



1997年－2002年 メッシュ数 A = 12 B = 18 C = 7



コチドリ

(分類) チドリ目チドリ科 *Charadrius dubius*

(環境省 RDB 種) -

(分布) おもに全国で夏鳥。本州中部以南で少数が越冬する。ユーラシアからアフリカにかけて広く分布。

(生態) 4～7月に海岸、砂浜、河原、または埋め立て地など一時的に攪乱されて生じる裸地の地上に営巣する。2～4卵を約3週間抱卵する。ふ化後ヒナは半日程で巣を離れ、自分で採餌する。おもに湿地で、無脊椎動物や草本の種子を食べる。

